

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	みずのき		
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 1日		～ 令和7年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	41	(回答者数) 16
○従業者評価実施期間	令和7年 2月 15日		～ 令和7年 2月 22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	年度内で外部講師をお招きし、ペアレントトレーニング(計5回)を行いました。お子様との関わり方等を学んでいただき、ご家庭での困りごとに対してアプローチできたかと思っております。	次年度は事業所スタッフを講師としてご家族のご都合に合わせてながらより参加しやすい家族支援プログラムの提供に努めてまいります。
2	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	活動報告の他にもセラピスト(理学療法士、言語聴覚士、心理士)による情報発信も行なっています。また、自己評価の結果に関しても毎年、ホームページ上で確認いただけるようにしています。	情報発信の内容の充実や改善も継続して行いながら、必要な情報をしっかりと発信出来るようにして参ります。
3	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思えますか。	お迎えや面談の際、お時間がなかなか取れない際はLINEの活用など、保護者様の状況に合わせて連絡が取れるような体制作りを行なっております。	様々な連絡ツールを活用ししっかりと情報共有が出来る体制作りを今後も行なって参ります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	法人主催にはなりますが秋にイベント行い事業所のサービスをご利用以外の地域のお子様にも事業所開放を行い、交流の場の提供に努めております。また、公民館で行われるイベント等にもお声がけいただき参加しております。	情報収集も行いながら地域のイベント参加や、地域の方々と交流の場を設けられるよう活動計画にも盛り込んで参ります。
2	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	今年度は保護者茶話会の開催も計画致しました。今後は家族支援として参加対象の裾野を広げてのイベントの開催も検討していきます。	参加していただきやすい時期の設定や早めの予定確認等、保護者様が参加しやすい環境設定を行い、次年度も開催を検討して参ります。
3	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	各マニュアルに関しては掲示しておりますが再度対応方法の周知等、より分かりやすい内容でお伝え出来るよう検討して参ります。地震や火事等、あらゆる場面を想定し、避難訓練を実施しており緊急時に対応出来るように知識と技術を身に付けております。	緊急時の対応等、再度分かりやすい内容に変更できないか検討し、必要に応じて再周知して参ります。